D/MS3108AXXX-XXX-BAS 組立手順書

資料番号: SZ-05208 第一電子工業株式会社 生産技術課

承認	調査	作成
高山	高山	吉田
'18.12.25	'18.12.25	'18.12.25

В	'19.10.07	T-4855	吉田H	高山	2019.10.07 高山
Α	'18.12.25	新規発行			_
改	年月日	改定内容	担当	調査	承認•日付

資料番号	頁
SZ-05208	1 /12

1.	概説	頁 2
2.	取扱上の注意事項	2
3.	使用工具	2
4.	各部名称 ······	2
5.	組立手順 ······	3 ~ 12
6.	適用インサート	添付資料

資料番号	頁
SZ-05208	2 /12

1. 概説

本組立手順書はD/MSプラグコネクタ(アングルバックシェル)の取扱、分解及び結線、組立について適用します。

2. 取扱上の注意事項

- 1)レセプタクル及びプラグが嵌合していない時は必ずキャップを取り付けること。
- 2)シェルのネジ部には傷を付けないように注意すること。
- 3)分解再結線は本説明書6項以降により行うこと。
- 4)コネクタを嵌合させる場合は、以下の順に従い行うこと。
 - 4-1. キャップを外し、コンタクトの曲がり、インサートの破損など異常のないことを目視により確認する。
 - 4-2. レセプタクルとプラグのキー溝とキーを合わせて嵌合すること。

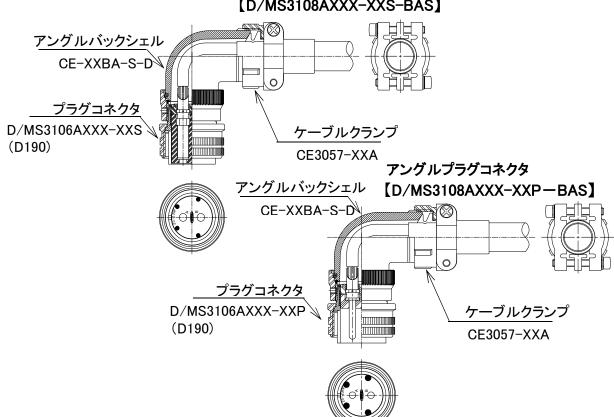
3. 使用工具

- 〇アングルバックシェル締付治具(8/11頁参照)
- 〇ケーブルクランプ締付治具(10/11頁参照)
- 〇二ツパ
- 〇ストリッパー
- Oトルクドライバー
- 〇カッター

他、必要な工具を適宜用意して下さい。

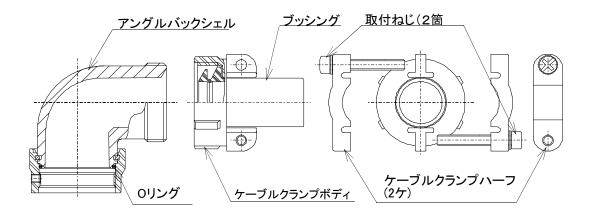
4. 各部名称

アングルプラグコネクタ 【D/MS3108AXXX-XXS-BAS】

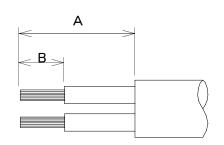


資料番号	頁
SZ-05208	3 /12

5. 組立手順



5-2. ケーブルを右表寸法に剥き出します。

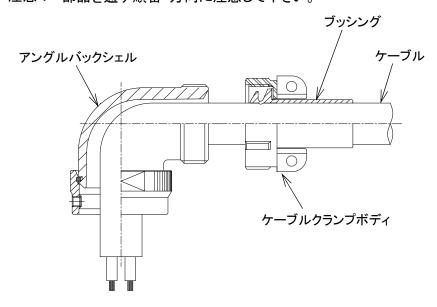


コネクタサイス゛	コンタクトサイス゛	A±2.5mm	B±0.5mm
10SL	#16S	25.0	8.0
18	#12	40.0	10.5
10	#16	#16 40.0	8.0
	#0		18.0
20	#8	46.0	14.5
20	#12		10.5
	#16		8.0
	#8		14.5
22	#12	46.0	10.5
	#16		8.0

コネクタサイス゛	コンタクトサイス゛	A±2.5mm	B±0.5mm
	#8		14.5
24	#12	52.0	10.5
	#16		8.0
	#4		18.0
00	#8	52.0	14.5
28	#12		10.5
	#16		8.0
	#0		18.0
32	#4	64.0	10.0
32	#12		10.5
	#16		8.0

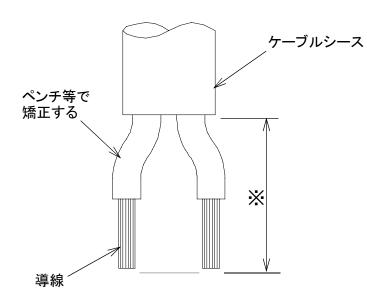
資料番号	頁
SZ-05208	4 /12

5-3. ケーブルにブッシング,ケーブルクランプボディを通します。 注意! 部品を通す順番・方向に注意して下さい。



5-4. 口出し後、ペンチ等でインサートのコンタクト取り付け穴に合わせて導線を矯正 します。

※印は、それぞれの導線の長さが同一であり、ケーブルシース切り口が平行で あるように行って下さい。 注意! 絶縁被覆、ケーブルシースの表面を傷付けないように注意して下さい。



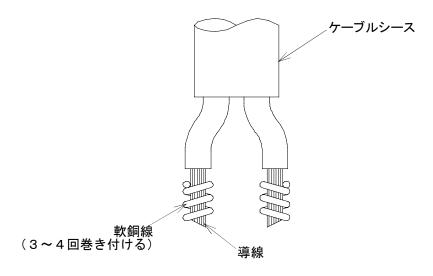
資料番号	頁
SZ-05208	5 /12

5-5. フォーミング後、導線に予備ハンダを行います。(推奨)

導線サイズが大きい場合(AWG#0~#8程度)は、導線に軟銅線を3~4回程度巻きつけ、口出し部に充分なハンダを吸収させます。

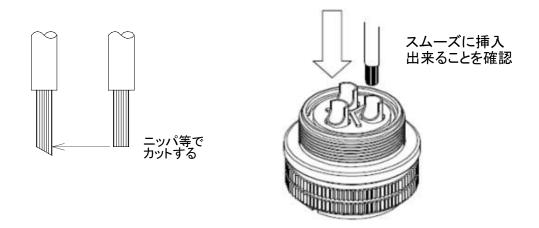
予備ハンダ後、軟銅線を取り除き、巻きつけ部分をヤスリがけします。

注意1!絶縁被覆、ケーブルシースの表面を傷付けないように注意して下さい。



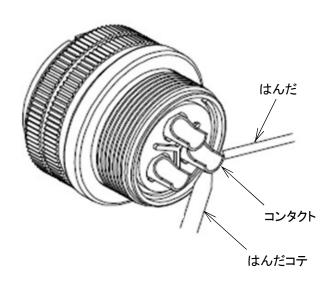
5-6. 無理なくコンタクトのソルダーカップに入ることを確認し、ニッパ等で先端をカットします。

注意! 絶縁被覆、ケーブルシースの表面を傷付けないように注意して下さい。

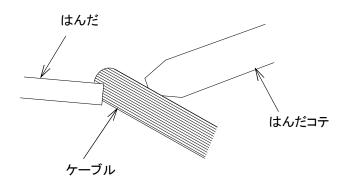


資料番号	頁
SZ-05208	6 /12

5-7. コンタクトに薄く予備ハンダをします。 注意! 焦がさないように注意して下さい。



5-8. ケーブルに薄く予備はんだをします。 はんだコテ又ははんだディップ槽にて予備はんだを行います。 注意! 絶縁被膜,ケーブルシースの表面を傷付けないように注意して下さい。

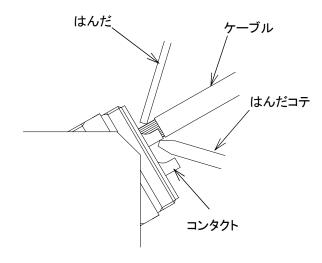


資料番号	頁
SZ-05208	7 /12

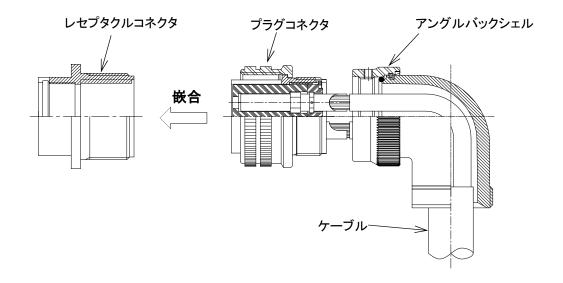
5-9. 芯線をコンタクトソルダーカップに結線します。

注意! ハンダ及びフラックスの流出がないように注意して下さい。 ソルダーカップの外側についたハンダは熱いうちにワイヤブラシ等で 取り除いて下さい。

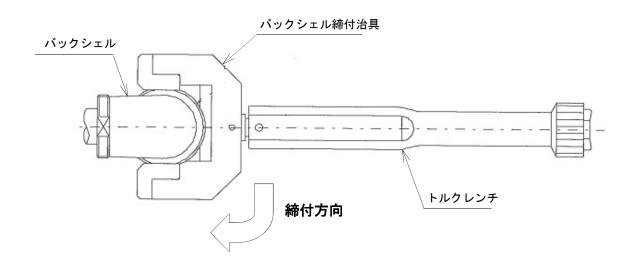
残ったフラックスはエチルアルコール等で拭き取って下さい。



5-10. プラグコネクタにアングルバックシェルを取り付けます。 締め付けはプラグコネクタを相手レセプタクルシェルに嵌合させて、 下表に示すバックシェル締付治具を使用し、規定のトルクで締め付けてください。



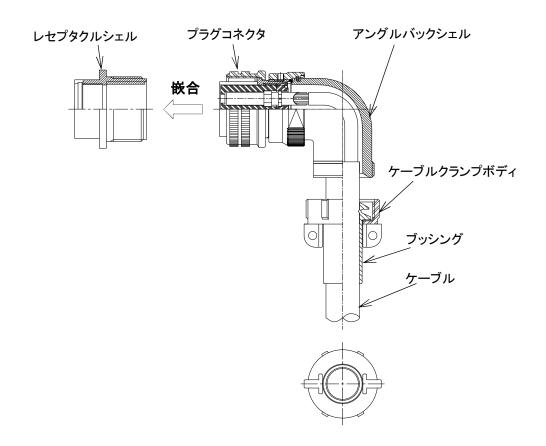
資料番号	頁
SZ-05208	8 /12



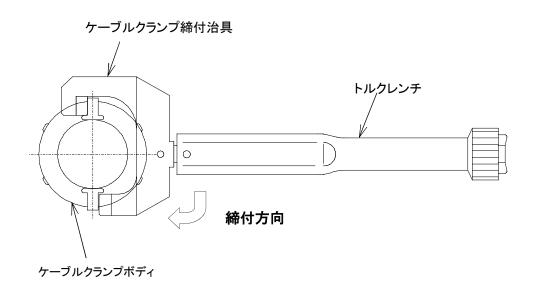
コネクタ	締付	トルク	アングルバックシェル	トルクレンチ
サイズ	N∙m	kgf•cm	締付治具	(東日製作所製)
10SL	3.0~3.5	30 ~ 35	357J-21777	CL10N × 8D-MH
18	6.9 ~ 7.8	70 ~ 80	357J-21532	CL10N × 8D-MH
20	6.9 ~ 7.8	70 ~ 80	357J-21533	CL10N × 8D-MH
22	6.9 ~ 7.8	70 ~ 80	357J-21626	CL10N × 8D-MH
24	7.8 ~ 8.8	80~90	357J-21624	CL10N × 8D-MH
28	9.8 ~ 11.8	100~120	357J-21534	CL15N×10D-MH
32	11.8~13.7	120~140	357J-51704T	CL15N × 10D-MH

資料番号	頁
SZ-05208	9 /12

5-11. アングルバックシェルにケーブルクランプボディを締め付けます。 締め付けはプラグコネクタを相手レセプタクルシェルに嵌合させて、 下表に示すケーブルクランプ締付治具を使用し規定のトルクで締め付けて下さい。



資料番号	頁
SZ-05208	10 /12

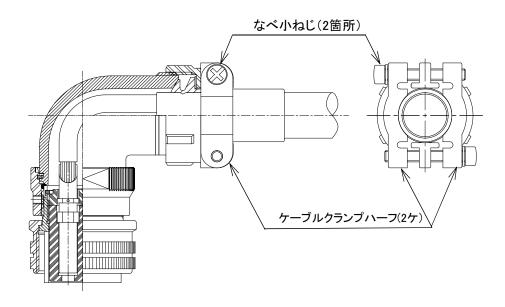


コネクタサイズ	締付 N•m	トルク kgf・cm	ケーブルクランプ締付治具	トルクレンチ (東日製作所製)
10SL	3.0~3.5	30~35	357J-22947	CL10N×8D-MH
18	5.0~6.0	50~60	357J-21364	CL10N × 8D-MH
20	5.0~6.0	50~60	357J-21365	CL10N×8D-MH
22	5.0~6.0	50~60	357J-21365	CL10N×8D-MH
24	7.0~8.0	70~80	357J-21396	CL10N × 8D-MH
28	7.0~8.0	70~80	357J-21396	CL10N×8D-MH
32	7.0 ~ 8.0	70 ~ 80	357J-22945	CL10N×8D-MH

資料番号		頁
SZ-05208	11	/12

5-12. ケーブルクランプボディとケーブルクランプハーフをなべ小ねじ(2箇所)で締め付けます。

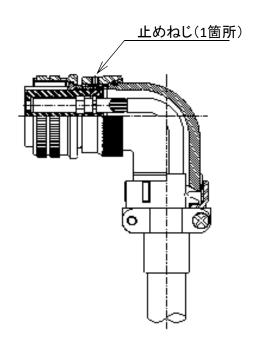
トルクドライバー及びプラス(+)ビットを使用し、下表に示す締付トルクで左右均等 に締め付けて下さい。



コネクタ	締付トルク		トルクドライバー
サイズ	cN•m	kgf•cm	(東日製作所製)
全品種	68.6 ~ 88.3	7 ~ 9	RTD120CN

資料番号	頁
SZ-05208	12 /12

5-13. アングルバックシェルの止めねじ(1箇所)を締め付けます。 トルクドライバー及びヘックス(六角)ビットを使用し、下表の締付トルクで 締め付けて下さい。



コネクタ	ねじサイズ	締付	トルク	トルクドライバー
サイズ	140917	cN∙m	kgf•cm	(東日製作所製)
10SL	M2			
18	M3	29.4	3	
20	IVIO			
22				RTD120CN
24	M4	49.0	5	
28	1414	43.0	J	
32				

<u>インサート一覧表 (10SLサイズ)</u>

インサート番号	10SL-3	10SL-4
コンタクト配列		A B • •
コンタクトサイズ	#16	#16
コンタクト数	3	2
定格区分	Ä	A
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	13	13

コンタクトサイズ記号		\bigoplus	•				
	#16	#12	#8		#4	#0	
コンタクトサイズ 電流容量 A	#16 13	#12 23	#8 46		#4 80	#0 150	
定格区分	INST	Α	D	Е	В	С	
定格電圧 AC(r.m.s)	200	500	900	1250	1750	3000	
(常態時)DC	250	700	1250	1750	2450	4200	

インサート一覧表 (18サイズ)

八.北 1亜ロ	40.4	10.4	10.5		
インサート番号	18-1	18-4	18-5		
コンタクト配列			$ \begin{pmatrix} \bullet_{A} \\ \oplus_{B} \end{pmatrix} $		
コンタクトサイズ	#16	#16	2-#12,1-#16		
コンタクト数	10	4	3		
定格区分	A(B,C,F,G), INST(その他)	D	D		
耐電圧(常態時)	AC 2000V/1000V (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)		
電流容量 A	13	13	23/13		
インサート番号	18-8	18-10	18-11		
コンタクト配列		$ \begin{array}{ccc} & & & \\ & & & &$	$ \begin{array}{cccc} & & & & \\ & & & & \\ E \oplus & & & \oplus B \\ & & & & \oplus C \end{array} $		
コンタクトサイズ	1-#12,7-#16	#12	#12		
コンタクト数	8	4	5		
定格区分	Α	Α	Α		
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)		
電流容量 A	13	23	23		
インサート番号	18-12	18–19	18-20		
コンタクト配列	F O A D O C	B A C D E F G	A B C D		
コンタクトサイズ	#16	#16	#16		
コンタクト数	6	10	5		
定格区分	A	Α	A		
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)		
電流容量 A	13	13	13		
インサート番号	18-21	18-22			
コンタクト配列		C B			
コンタクトサイズ	#12	#16			
コンタクト数	3	3			
定格区分	A	D			
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)			
電流容量 A	23	13			
注)本図はピンインサートの結線面から見た状態です。					
コンタクトサイズ言	记号				
	_ (\	,	\		

コンタクトサイズ記号		\bigoplus					
	#16	#12	#8		#4	#0	
コンタクトサイズ	#16	#12	#8		#4	#0	_
電流容量 A	13	23	46		80	150	
定格区分	INST	Α	D	Е	В	С	
定格電圧 AC(r.m.s)	200	500	900	1250	1750	3000	
(常態時) DC	250	700	1250	1750	2450	4200	

インサート一覧表 (20サイズ)

インサート番号	20-2	20-4	20-7
コンタクト配列			G A B C H C D D
コンタクトサイズ	#0	#12	#16
コンタクト数	1	4	8
定格区分		D	D(A,B,H,G) A(C,D,E,F)
耐電圧(常態時)	2800V AC (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)	2800V/2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	150	23	13
インサート番号	20-15	20-16	20-17
コンタクト配列	$ \begin{array}{cccc} & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & &$		
コンタクトサイズ	#12	2-#12,7-#16	5-#12,1-#16
コンタクト数	7	9	6
定格区分	A	Α	A
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	23	23/13	23/13
インサート番号	20-18	20-22	20-23
コンタクト配列	$ \begin{array}{cccc} G & H & A \\ \oplus & & & \oplus \\ & & & & \oplus \\ F & & & & & \oplus \\ E & D & & C \end{array} $	F A A B C	♣ A ♣ B
コンタクトサイズ	3-#12,6-#16	3-#8,3-#16	#8
コンタクト数	9	6	2
定格区分	A	Ā	A
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	23/13	46/13	46
インサート番号	20-27	20-29	
コンタクト配列		LOM A B CC KO T N P OD J S R OE H OG F	
コンタクトサイズ	#16	#16	1
コンタクト数	14	17	1
定格区分	A	A	1
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	1
電流容量 A	13	13	1
	ンサートの結線面から見た	 :状態です。	-
コンタクトサイズ言			
	#16 #12	#8 #4	#0

コンダクトサイス記号		\bigoplus	•				
	#16	#12	#8		#4	#0	
コンタクトサイズ	#16	#12	#8		#4	#0	_
電流容量 A	13	23	46		80	150	
定格区分	INST	Α	D	Е	В	С	
定格電圧 AC(r.m.s)	200	500	900	1250	1750	3000	
(常態時) DC	250	700	1250	1750	2450	4200	

インサート一覧表(22サイズ)

インサート番号	22-2	22-10	22-14
コンタクト配列			
コンタクトサイズ	#8	#16	#16
コンタクト数	3	4	19
定格区分	D	E	Α
耐電圧(常態時)	2800V AC (r.m.s)	3500V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	46	13	13
インサート番号	22-19	22-22	22-23
コンタクト配列		E A B	
コンタクトサイズ	#16	#8	#12
コンタクト数	14	4	8
定格区分	A	Α	D(H), A(その他)
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2800/2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	13	46	23
インサート番号	22-28		
コンタクト配列			
コンタクトサイズ	#12		
コンタクト数	7		
定格区分	A		
定格区分 耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)		
電流容量 A	23		

コンタクトサイズ記号			•				
	#16	#12	#8		#4	#0	
コンタクトサイズ 電流容量 A	#16 13	#12 23	#8 46		#4 80	#0 150	
定格区分 定格電圧 AC(r.m.s) (常態時) DC	INST 200 250	A 500 700	D 900 1250	E 1250 1750	B 1750 2450	C 3000 4200	

インサート一覧表 (24サイズ)

インサート番号	24-2	24-5	24-7
コンタクト配列	$ \begin{array}{cccc} & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & $	A C B D • E F• G • K L M N P R	A B C D D D D D D D D D D D D D D D D D D
コンタクトサイズ	#12	#16	2-#12,14-#16
コンタクト数	7	16	16
定格区分	D	Α	Α
耐電圧(常態時)	2800V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	23	13	23/13
インサート番号	24-10	24-11	24-20
コンタクト配列			
コンタクトサイズ	#8	3-#8,6-#12	2-#12,9-#16
コンタクト数	7	9	11
定格区分	Α	Α	D
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)
電流容量 A	46	46/23	23/13
インサート番号	24-22	24-28	
コンタクト配列		A B C D E F G H J K L M N P D R S T U V W X Y Z	
コンタクトサイズ	#8	#16	
コンタクト数	4	24	
定格区分	D	INST	
耐電圧(常態時)	2800V AC (r.m.s)	1000V AC (r.m.s)	
電流容量 A	46	13	

コンタクトサイズ記号			•				
	#16	#12	#8		#4	#0	
コンタクトサイズ	#16	#12	#8		#4	#0	_
電流容量 A	13	23	46		80	150	_
定格区分	INST	Α	D	Е	В	С	
定格電圧 AC(r.m.s)	200	500	900	1250	1750	3000	
<u>(</u> 常態時)DC	250	700	1250	1750	2450	4200	

インサート一覧表 (28サイズ)

インサート番号	28-6	28-10	28-11
コンタクト配列	A B B		
コンタクトサイズ	#4	2-#4,2-#8,3-#12	4-#12,18-#16
コンタクト数	3	7	22
定格区分	D	D(G),A(その他)	Α
耐電圧(常態時)	2800V AC (r.m.s)	2800/2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	80	80/46/23	23/13
インサート番号	28-12	28-15	28-16
コンタクト配列	P R A B C C M Z b U D L Y W F F J H G F	C D E F G N N P P R S T U V W X Y Z B B C G G G G G G G G G G G G G G G G G	K A B J T L M C S V U N H R D P D C F E
コンタクトサイズ	#16	#16	#16
コンタクト数	26	35	20
定格区分	Α	Α	Α
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	13	13	13
インサート番号	28-20	28-21	
コンタクト配列	$\begin{array}{c c} & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & $	B C D B C D B C D B C D B C D D D D D D	
コンタクトサイズ	10-#12,4-#16	#16	
コンタクト数	14	37	
定格区分	Α	A	
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	
電流容量 A	13	13	

コンタクトサイズ記号			•				
	#16	#12	#8		#4	#0	
コンタクトサイズ 電流容量 A	#16 13	#12 23	#8 46		#4 80	#0 150	
定格区分 定格電圧 AC(r.m.s) (常態時) DC	INST 200 250	A 500 700	D 900 1250	E 1250 1750	B 1750 2450	C 3000 4200	

インサート一覧表 (32サイズ)

インサート番号	32-1	32-2	32-5
コンタクト配列		● A B D • C	
コンタクトサイズ	2-#0,3-#12	3-#4,2-#16	#0
コンタクト数	5	5	2
定格区分	E(A),D(その他)	E	D
耐電圧(常態時)	3500/2800V AC (r.m.s)	3500V AC (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)
電流容量 A	150/23	80/13	150
インサート番号	32-7	32-8	32-9
コンタクト配列			
コンタクトサイズ	7-#12,28-#16	6-#12,24-#16	2-#4,12-#16
コンタクト数	35	30	14
定格区分	INST(A,B,h,j),A(その他)	A	D
耐電圧(常態時)	1000/2000V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)
電流容量 A	23/13	23/13	80/13
インサート番号	32A-10	32-17	32-414
コンタクト配列		D A B	
コンタクトサイズ	#16	#4	#16
コンタクト数	54	4	52
定格区分	A	D	Α
耐電圧(常態時)	2000V AC (r.m.s)	2800V AC (r.m.s)	2000V AC (r.m.s)
電流容量 A	13	80	13

コンタクトサイズ記号			•				
	#16	#12	#8		#4	#0	
コンタクトサイズ 電流容量 A	#16 13	#12 23	#8 46		#4 80	#0 150	_
定格区分 定格電圧 AC(r.m.s) (常態時) DC	INST 200 250	A 500 700	D 900 1250	E 1250 1750	B 1750 2450	C 3000 4200	